機能概要

Pro=Professional Edition　Ent=Enterprise Edition　LT=Light Edition　500=500 Clients Pack　ST=Standard Edition　OP=オプション

標的型攻撃対策ログ収集	Pro	Ent	LT	500	ST
UTMと連携し、サイバー攻撃を早期把握	●	●	OP	OP	OP
ウイルス検知したPCをネットワーク遮断	●	●	OP	OP	OP
特定（共有）フォルダへのアクセスを制限	●	●	OP	OP	OP
社外での通信制限 / 手動ネットワーク遮断	●	●	OP	OP	OP
ログから起動元プロセスを特定	●	●	OP	OP	OP
緊急性の高い更新プログラムを強制配布	OP	●	OP	OP	OP

ログ管理	Pro	Ent	LT	500	ST
クライアントPCの操作ログを記録、必要データを素早く抽出して確認※1	●	●	●	●	●
ネットワーク非接続PCのログを収集	●	●	●	●	●
組織内PCの外部との通信状況を把握	●	●	●	●	●
クライアントPCの操作画面を録画	OP	OP	OP	OP	OP
送信メールをログとして記録	OP	●	OP	OP	●
ユーザー作業状況 / Web利用状況を集計	●	●	●	●	●

セキュリティ管理	Pro	Ent	LT	500	ST
組織のセキュリティポリシーにそって不適切な操作を制限	●	●	●	●	●
宛先指定でメール送信を制限	OP	●	OP	OP	●
マイナンバー取り扱いPCへの各種操作を制限	●	●	●	●	●
WSUSと連携し、更新プログラムを管理	●	●	●	●	●
未登録の持ち込みPCからのアクセスを遮断	●	●	OP（※2）	OP（※2）	●
PCの異常を検知して管理者に通知	●	●	OP	OP	OP
指定期間、操作のないPCを自動でログオフ	OP	●	OP	OP	OP

デバイス管理	Pro	Ent	LT	500	ST
USBデバイス、メディアを台帳管理（使用制限、棚卸も可能）※1※3	●	●	●	●	●
紛失したデバイスの保存データをログ追跡※4	●	●	●	●	●
持ち込みデータを含むデバイスを接続禁止※4※5	●	●	●	●	●
持ち出しファイル簡易暗号化	●	●	OP	OP	OP
利用申請・承認をWebシステム上で管理	OP	OP	OP	OP	OP

レポート	Pro	Ent	LT	500	ST
日々蓄積されるログデータを基に、各種レポートを出力※1	●	●	●	●	●
ログ解析レポート	●	●	●	●	●
資産レポート	●	●	●	●	●
傾向分析 / 注意表示レポート	●	●	●	●	●
経費削減レポート	●	●	●	●	●
資産・ログ利活用レポートライブラリ	●	●	●	●	●

資産管理	Pro	Ent	LT	500	ST
クライアントPCごとのハードウェア、ソフトウェア情報を自動収集して管理※1	●	●	●	●	●
SKYSEA未導入のPCの情報も検出・管理	●	●	●	●	●
インターネット経由で資産情報を収集	●	●	●	●	●
プリンターなどのIT機器情報を定期収集※1	●	●	●	●	●
ソフトウェアを一斉配布、インストール	●	●	●	●	●

ソフトウェア資産管理（SAM）	Pro	Ent	LT	500	ST
各種管理台帳を用意し、ソフトウェア資産を複合的に管理	●	●	●	●	●
SAMACソフトウェア辞書に対応	●	●	●	●	●
Webシステムによる利用申請、承認に対応	OP	OP	OP	OP	OP

メンテナンス	Pro	Ent	LT	500	ST
離れた場所にあるPCを管理機からリモート操作※1	●	●	OP	●	●
複数PCへ管理機の操作を一斉転送	●	●	●	●	●
PCを遠隔制御（資料配布、電源制御など）	●	●	●	●	●
インターネット経由で管理機からリモート操作※1	OP	OP	OP	OP	OP
IT機器の障害情報を集約してタスク管理	OP	●	OP	OP	OP
PCの再起動を定期的に自動実行	OP	●	OP	OP	OP
故障PCの入れ替え時にログを引き継ぎ	OP	●	OP	OP	OP

サーバー監査	Pro	Ent	LT	500	ST
サーバーのイベントログを集積、アクセス状況などを把握	OP	OP	OP	OP	OP
データベース上の操作をログとして収集	OP（※6）	OP（※6）	OP（※6）	OP（※6）	OP（※6）

モバイル機器管理（MDM）※7	Pro	Ent	LT	500	ST
モバイル端末の資産情報を収集・管理、機能制限設定も可能	OP	OP	OP	OP	OP

※1 Mac端末やLinux端末には、一部対応していない機能があります。※2 未登録の持ち込みPCからのアクセス検知は、標準機能です。※3 メディア登録時は別途、管理番号を個別に付与する必要があります。※4 iPhone / iPad / iPod touchや、Android端末などのWPD（Windows Portable Devices）、デジタルカメラなどのWIA（Windows ImageAcquisition）をご利用の場合は、非対応となります。※5 SKYSEA Client Viewがインストールされていないpc上で保存、編集されたファイルを含むデバイスの使用を禁止できます。※6 本機能はサーバー監査機能（オプション）のオプションとしてご購入いただける機能です。※7ログ収集などのログ管理機能は搭載しておりません。

Sky株式会社　http://www.skygroup.jp/　｜本社｜〒532-0003 大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル20F　TEL.06-4807-6374　FAX.06-4807-6376

一般企業様向け

SKYSEA Client View

お困りごとはありませんか？

SKYSEA Client Viewで

IT課題への解決を支援

- 個人情報保護法の改正にあわせて、社員の情報セキュリティ意識をあげたい。 中面1へ
- ノー残業デーの徹底やサービス残業をなくし利用状況を管理したい。 中面２へ
- Windows7以前のPCや古いプリンターが部署毎に、一体何台あるか分からない。 中面3へ
- USBメモリを使用禁止にするだけではなく業務上必要なものは使用できるようにしたい。 中面4へ
- 標的型攻撃などマルウェアによる被害を最小限に抑えたい。 中面5へ
- セキュリティポリシーのルールを徹底し、社員の情報セキュリティ意識をあげたい。 中面6へ
- 遠隔地のトラブル対応。一日の大半をPCの操作説明で終わってしまった。 中面７へ

SKYSEA Client ViewでIT課題への解決を支援します！

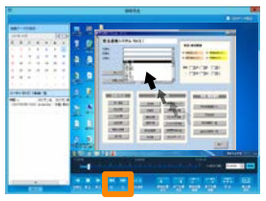
1 改正個人情報保護法の対策として、**社員の情報セキュリティ意識**をあげたい。

クライアントPC上でのユーザーの操作や、外部との通信、ファイルへのアクセス状況など、PCのさまざまな挙動をログとして記録。不審な操作や個人情報を取り扱うシステムのログイン状況も把握できます。

※ 画面操作録画 / 個別画面操作録画はオプションです。

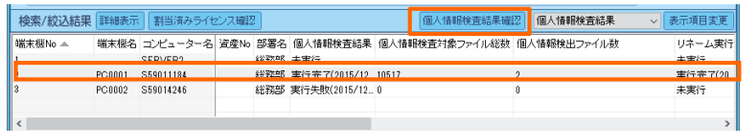
操作の様子を録画できます

操作の正当性の確認や、不注意による誤操作の早期発見にお役立ていただけます。



個人情報ファイル検出ツール すみずみくん との連携で 個人情報・機密情報ファイルの一元管理

マイナンバーを含む個人情報・機密情報の管理ツールとして、クライアントPC/共有サーバー内のすみずみまで個人情報・機密情報に該当するファイルを「簡単」「高速」「高精度」に検出するツールです。



「SKYSEA Client View」の管理画面から、「すみずみ君」の個人情報検査結果を確認できます。

2 **ノー残業デーの徹底やサービス残業**をなくし、利用状況を管理したい。

クライアントPCの電源ON / OFF時間を、一覧表示・レポート出力します。タイムカードでの稼働時間と整合性を確認する際に、お役立ていただけます。また、指定日のクライアントPCの使用状態を色で区別することで、時間帯別に把握することができます。

電源ON・OFFを一覧表示

クライアントPCの使用状況を時間帯別に表示

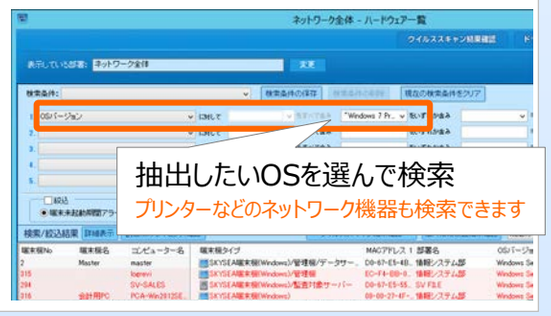
※ ログ解析レポートは、Excel形式で出力できます。

3 **Windows7以前のPCや古いプリンター**が部署毎に、一体何台あるか分からない。

OSサポート終了まで、あと2年8ヵ月以内！

※ Windows 7の延長サポート終了日は、2020年1月14日です。

ハードウェア一覧でWindows 7のOSが導入されているPCを一覧表示できます。ハードウェアを新しく入れ替える際などに、活用できます。



4 **USBメモリを使用禁止にするだけではなく**業務上必要なものは使用できるようにしたい。

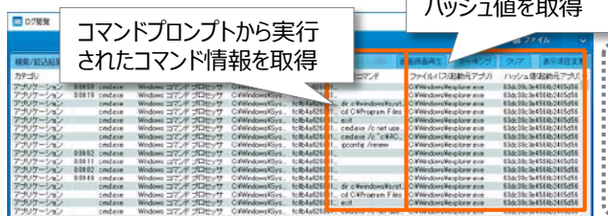
使用者ごと / 部署ごとにUSBメモリの使用制限ができます。
USBメモリの書き込み禁止や、読み取り専用にするなど社内ルールに合わせて柔軟な運用ができます。

持ち出しファイルを暗号化することでセキュリティを強化できます。

※ 持ち出しファイル簡易暗号化はオプションです。(LT/500/ST)

5 **標的型攻撃**などマルウェアによる被害を最小限に抑えたい。

マルウェアがクライアントPC内の他のアプリケーションを利用して攻撃してきた場合、起動元アプリケーション情報から痕跡を把握し、感染元の特定を支援します。



標的型対策ログ収集では、ほかにも・・・

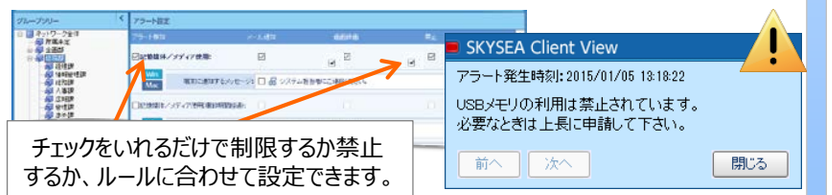
UTM製品との連携
ネットワーク接続制御
ソフトウェアの緊急配布

などがあります。

※ 標的型攻撃対策ログ収集は一部オプションです。(Pro/LT/500/ST)

6 **セキュリティポリシーのルールを徹底**し、社員の情報セキュリティ意識をあげたい。

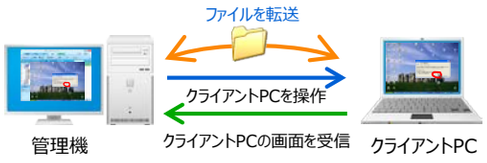
ルールに合わせてチェックを入れるだけで、クライアントPCの特定の操作を制限できます。また、違反行為や警告行為に対しアラート通知をすることで、利用者にルール違反の自覚が生まれるので、情報セキュリティ教育としても効果的です。



チェックをいれるだけで制限するか禁止するか、ルールに合わせて設定できます。

7 **遠隔地のトラブル対応**一日の大半をPCの操作説明で終わってしまった。

遠隔地でのトラブルは、管理機からクライアントPCをリモート操作できます。



離れた拠点のPCをインターネット経由でリモート操作

VPN環境が構築されていないなどの理由で、社内のネットワークとの接続が難しいPCでも、HTTP（S）通信によるリモート操作が行えます。リモート操作対象のPCが、セーフモードで起動している場合でも接続できます。

※ リモート操作は一部オプションです。(LT)リモート操作（インターネット経由）もオプションです。(Pro/Ent/LT/500/ST)